

## 編集後記

昨夏に続く猛暑の季節であるが、本号がお手元に届く時期には思い出となっていることであろう。昨夏は水不足にも悩まされたが、平均気温は例年の夏に比して1℃強だけの上昇だった由である。言葉での地球温暖化と猛暑の実際の体験とはこんなに違っている。

本号は、総説2、原著論文3、および1症例のTomographicsを掲載できた。

昨年から現在までに編集委員会によせられた原著論文は査読を経て、本号ですべて掲載できた。今後も多くの論文の投稿を待っています。

総説は昨年10月の学術大会（神戸大学河野教授）における教育講演を各演者にまとめて頂いた内容である。紙面の関係から、前号に引き続きの掲載となった。

Tomographicsは大会で発表された内容ではなく、投稿であり、この点でも意義のあるものと考えている。

次期大会はすぐです。埼玉県大宮市で埼玉医大総合医療センター町田喜久雄教授の主催である。どうぞ御参加下さい。

また、断層映像研究会雑誌の発行にいつも協力して下さい(株)アンダーラインの草野さん、後藤さんに感謝します。

(宮田伸樹)

### 断層映像研究会雑誌

第22巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

1995年9月 1日 印刷

1995年9月30日 発行

編集発行人 金子昌生

発行所 断層映像研究会

〒431-31 浜松市半田町3600番地

浜松医科大学放射線医学教室内

後 援 コニカ株式会社